



響き渡る美声で観客を魅了

11月23日 **中鉢聡 Healing Concert 4th**

雄勝文化会館オービオンメインホールで「中鉢聡 Healing Concert 4th」が開催されました。

当日は、湯沢西小学校合唱部との合唱「いのちの歌」のほか、県内で活動しているピアニストやギタリストとともに10曲が披露され、穏やかな旋律と透明感のある歌声が会場いっぱいに広がり、訪れた多くの観客は、音楽が織りなす癒しのひとときに包まれていました。



「こんな湯沢市にしたい」をカタチに

11月24日 **市民ワークショップ**

市民ワークショップが市役所本庁舎1階市民ロビーで開催され、市民の中から無作為で抽出された方のうち、26人が参加しました。

当日は、市の「今」や「未来」などをテーマに活発なディスカッションが行われ、教育や子育て、雇用に関する意見など、多様な視点やアイデアが共有されました。

今回挙げられた視点やアイデアは、次期湯沢市総合振興計画の策定に当たっての参考とされます。



地域で見守り 安全安心な暮らしを

11月26日 **「湯沢市地域見守り活動に関する協定」締結式**

市は、湯沢雄勝地区生活衛生関係営業地方連絡協議会（会長 小原新治：写真左）と「湯沢市地域見守り活動事業に関する協定」を締結しました。

この協議会は、サービス業や飲食業、ホテル業などの生活衛生関連事業者で構成される団体で、本協定の締結により、日常業務の中での声かけや見守り活動の体制が整備され、地域福祉の向上が期待されます。



79年の歴史に幕 新たな歩みへ

11月29日 **山田中学校閉校式**

4月から湯沢南中学校へ統合となる山田中学校で閉校式が行われました。

式では、生徒を代表し、3年生の佐藤優羽さんが「山田中学校でのたくさんの経験を糧に、新しい場所でこれからも励んでいきます。ありがとうございました」とお別れのことを述べました。

当日は在校生とその保護者のほか、関係者約180人が出席し、学び舎に思いを馳せていました。



祝 世界新記録達成!

11月24日に国立競技場（東京都）で行われたNAGASECUP 2025にて、市在住の佐藤柚太さん（写真右端）がJPA（日本パラ陸上競技連盟）選抜チームの一員として男子4×100mリレーに出場。チームは42.25秒の記録を出し、Virtus（国際知的障害者スポーツ連盟）の従来の世界記録43.26秒を大きく更新しました。

日本代表として昨年初めて国際大会に出場し、銀メダルを獲得した佐藤さん。今後のさらなる活躍が期待されます。



防災を学び「もしも」に備える

11月13日 **とことん防災教室**

皆瀬小学校と皆瀬中学校で「とことん防災教室」が行われ、児童・生徒76人が参加しました。

当日は、秋田県南部を震源とする直下型地震を想定し、障害物や煙幕の中を避難する訓練のほか、テント設営やダンボールベッドを作成する避難所開設訓練、非常食の試食などさまざまな訓練が実施されました。

参加した生徒は、「避難訓練は、障害物や煙があり大変だったが、互いに声をかけ合って冷静に行動できたので良かった。災害時は、自分の身を守るように行動したい」と話してくれました。



ゲームで白熱! 広がる交流の輪

11月29日 **eスポーツ交流会**

サンロード商店街にある旧おもちゃのフミオで、eスポーツ交流会が開催されました。

当日は、3種類の対戦ゲームが自由にプレイでき、来場者同士で対戦するなど大いににぎわいを見せていました。

同会場は今後もeスポーツ体験スペースとして毎週水曜日から金曜日の午後4時から7時まで開放される予定で、スペースを運営する湯沢市地域おこし協力隊の山本永太隊員は「子どもたちにとっての新たな居場所になってくれたらうれしい」と話していました。



クイズで楽しく学ぶゴミ問題

11月20日 **地球環境温暖化セミナー**

小学生を対象とした地球環境温暖化セミナーが皆瀬小学校で開催され、5・6年生の児童13人が参加しました。

このセミナーでは、DOWAエコシステムと文響社がコラボし、「うんこドリル」のイラストを使用したクイズやワークショップを実施。ゴミ問題について楽しく分かりやすく解説しました。参加した児童は「ゴミの分別方法が知れて良かった。家でもできるようにしたい」と感想を話していました。



ゆざわのほっとな話題 NEWS **HOT** LINE ニュースほっとライン

受賞者コメント

せんどう りゅう
仙道 琉さん (写真右端)

【時計修理職種】 **金メダル**

去年は入選出来ず、今年はその悔しさをバネに訓練に励んでいました。結果的に金賞を受賞でき、今は安心の気持ちが大い입니다。

おの ゆめと
小野 夢斗さん (写真右から2番目)

【プラスチック金型職種】 **敢闘賞**

大会に初挑戦ということもあり、緊張やトラブルもありましたが、結果として敢闘賞を取ることができうれしく思っています。

たかはし りゅうせい
高橋 琉星さん (写真右から3番目)

【時計修理職種】 **敢闘賞**

大会の課題中は納得する形に出来なかった部分もあったので、来年はこの反省を生かして優勝したいです。

平田社長から

お金を払っても簡単に手に入らない技術や技能を持っている彼らを、本当に宝物だと思っています。



湯沢が誇る 青年の類いまれなる技術

11月25日 技能五輪受賞者が市長を表敬訪問

青年技能者の技術レベルを競う第63回技能五輪全国大会に出場した秋田エプソン株式会社 (代表取締役社長 平田潤) の社員3人が受賞報告のため、平田社長とともに市長を表敬訪問しました。

▷羽後町とのコラボレーション企画です。「広報うご 2月号」には、ゆざわの冬まつりが掲載されます。

隣の街の

冬まつり 2026

ゆきとぴあ七曲 1月31日(土)

羽後町の中でも最も厳しい冬の象徴である「七曲峠」を舞台に、昭和30年代当時の冬の嫁入り風景を再現した「花嫁道中」がメインのイベントです。

婚礼衣装に身をつつんだ新婚のカップルを馬ソリに乗せて、町の中心部から山間部まで約14 kmの道のりを練り歩きます。

花嫁道中

- ・道の駅うご「端縫いの郷」
午後1時20分 出発予定
花嫁・花婿の門出をみんなでお祝いします。
- ・かがり火広場 午後3時 出発予定
甘酒サービスや餅・みかんまきなどが行われます。
- ・旧長谷山邸 午後7時20分 頃到着
カラオケ発表会、良縁祈願祭、冬花火などが開催されます。今年は、湯沢南家佐竹太鼓が出演します。

※内容については変更になる場合があります。

キャンドルロード

午後4時30分頃から七曲峠を主として、道の駅うごから旧長谷山邸までの道のりをローソクで幻想的に真冬の道を照らします。



◆主催：ゆきとぴあ七曲実行委員会

◆問い合わせ：羽後町役場みらい産業交流課 (☎0183-62-2111)